

平成31年度

専攻科学生募集要項

(出願書類添付)

生産システム工学専攻

(平成31年4月入学)

海上輸送システム工学専攻

(平成31年10月入学)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地

TEL 0897-77-4620 (学生課教務係)

FAX 0897-77-4693 (学生課)

ホームページ <http://www.yuge.ac.jp>

専攻科は求めています。このような入学生を！

教育目標と学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

海上輸送システム工学専攻

教育目標

海上輸送システムや船舶機関システムに関する分野を中心とした専門的な技術を教育し、システムの運用、開発、商船学・工学的センスを身につけた実践的な海事管理技術者の育成

アドミッション・ポリシー

工学的素養を身につけ海事関係分野で活躍したい人
海上輸送管理技術を身につけ社会で活躍したい人

生産システム工学専攻

教育目標

機械・情報系を中心とした複合的工業分野における専門的な知識と技術を教育し、瀬戸内海地域に貢献できるものづくりやシステム開発の能力と国際感覚をもつ実践的専門技術者の育成

アドミッション・ポリシー

手と頭脳が同時に働く実践的技術者を目指す人
コミュニケーション能力と国際感覚を備えたい人

個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料以外には利用しません。

なお、入学者については次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料及び授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

平成31年度 専攻科学生募集要項

I. 募集人員

専攻	募集人員
海上輸送システム工学専攻	4名
生産システム工学専攻	8名

II. 選抜方法

入学者の選抜方法	推薦による選抜
	学力検査による選抜
	社会人特別選抜

III. 日程表

事項	推薦による選抜	学力検査による選抜 (第1回)	社会人特別選抜及び 学力検査による選抜(第2回)
検定料振込 期間	平成30年5月21日(月) ～ 平成30年6月1日(金)		平成30年8月13日(月) ～ 平成30年8月24日(金)
願書受付 期間	平成30年5月28日(月) ～ 平成30年6月1日(金)		平成30年8月20日(月) ～ 平成30年8月24日(金)
検査日	平成30年6月17日(日)		平成30年9月11日(火)
合格発表日	平成30年6月22日(金)		平成30年9月19日(水)
入学確約書 提出期限	平成30年7月6日(金)	平成30年10月5日(金)	

IV. 願書受付

「推薦による選抜」と「学力検査による選抜(第1回)」の重複した出願はできません。同じく、「社会人特別選抜」と「学力検査による選抜(第2回)」の重複した出願もできません。

1. 受付期間：Ⅲの日程表(郵送の場合も受付期間内必着)
2. 受付時間：午前10時から午後4時までとします。
3. 受付場所：

〒794-2593
愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
弓削商船高等専門学校 学生課教務係
TEL 0897-77-4620

V. 出願書類

書類等	摘要	該当する者
①入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの	志願者すべて
②写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入のうえ、出願3か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けてください。	
③受検票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの	
④検定料振込証明書（学校保管用）	添付している検定料納付書で検定料振込期間内（Ⅲの日程表）に検定料16,500円を振り込んだ後、取扱店の収納印があるものを「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。また、ゆうちょ銀行からの振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入していただく必要があります。振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。	
⑤志願者調査書	在学（出身）学校所定の用紙に、学校長が記入し、厳封したもの	志願者すべて ただし、本校在学者は提出を要しない
⑥成績証明書		
⑦卒業証明書又は卒業見込証明書	在学（出身）学校所定の用紙に、学校長が証明したもの	
⑧推薦書	本校所定の用紙に、学校長又は企業等の長が記入し、厳封したもの（本校卒業見込みのものは、在籍学科長が推薦するものとする）	推薦による選抜又は社会人特別選抜の志願者
⑨TOEICスコア報告書	選抜日を基準に2年以内に取得した最高スコアを記入し、TOEIC公開テスト又はTOEIC IPテストの「Official Score Certificate（公式認定証）」又は「Score Report（個人成績表）」の原本を添えて提出してください。 原本は、確認後、返却（郵送の場合受検票とともに返送）します。	学力検査による選抜の志願者 ただし、本校においてスコアを確認できる者は提出を要しない
⑩受検票返信用封筒	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し362円切手（速達）を貼り付けてください。	郵送による出願者
⑪その他	市町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が明示されたもの）を提出してください。	出願時に日本国内に在住する外国人

（注） 1. 出願書類に事実と相違する記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。

2. 出願書類受付後は、検定料及び出願書類は返却いたしません。

3. 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便にしてください。

VI. 推薦による選抜

1. 出願資格

海上輸送システム工学専攻

平成31年9月高等専門学校を卒業見込みの者で、人物が優れ、本校入学の意志が堅い者で、在学学校長の推薦を得た者

生産システム工学専攻

平成31年3月高等専門学校を卒業見込みの者で、人物が優れ、本校入学の意志が堅い者で、在学学校長の推薦を得た者

2. 入学者選抜方法

推薦書，調査書，面接（実施しない場合がある）の総合判定で行います。

※面接実施の有無は受検願書受付後，検査日の1週間前までに，本校掲示又は郵送（郵送出願者）で本人に通知します。

※面接のプレゼンテーションでプロジェクターの利用を希望する場合は，ノート型PCを持参してください。

3. 推薦による選抜の日時及び場所

面接実施対象者のみ，以下の日時に集合してください。

日時 : Ⅲの日程表参照
集合 9時00分
面接 9時30分～
場所 : 弓削商船高等専門学校 専攻科棟

4. 合格者の発表

日時 : Ⅲの日程表参照
午前11時
場所 : 弓削商船高等専門学校 管理棟玄関
発表方法 : 合格者の受検番号を掲示するとともに，本人あてに合否の通知書を送付します。
なお，ホームページ(<http://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

5. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：Ⅲの日程表参照

合格通知書を受けとった者は，指定された期日までに本校所定の「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものと取り扱います。

6. 推薦による選抜に合格しなかった者の取扱い

「推薦による選抜」で不合格となった者が，「学力検査による選抜(第2回)」を希望するときは，出願手続を改めて行ってください。

ただし，志願者調査書，卒業証明書又は卒業見込証明書及び住民票の写しの提出は要しませんが，検定料は必要です。

VII. 学力検査による選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者（平成31年3月又は平成31年9月卒業見込みの者を含む。）
- ② 短期大学を卒業した者（平成31年3月卒業見込みの者を含む。）
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により、大学に編入学することができる者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）
- ④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成31年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑧ その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 入学者選抜方法

調査書，学力検査（専門科目・数学），英語（TOEIC スコア），面接の総合判定で行います。ただし，学力検査では専門科目は筆記，数学は口頭試問の形式で実施されます。総合判定の評価割合は以下です。

	配点	備考
調査書	100	4年次の全履修科目
専門科目（筆記）	100	4の「検査科目及び出題範囲」を参照
数学（口頭試問）	50	
英語（TOEIC）	50	（スコア－200）×0.2 で換算し 50 点を上限とし，マイナスは 0 点 TOEIC（IP 含む）スコアは過去 2 年間から提出
面接	100	志望理由，卒業研究，並びに入学後の研究計画に関する 5 分間のプレゼンテーションを含む
合計	400	

※面接のプレゼンテーションでプロジェクターの利用を希望する場合は，ノート型 PC を持参してください。

3. 学力検査による選抜の日時，場所

日時：Ⅲの日程表参照

集合 9時00分
専門科目 9時30分～11時00分
口頭試問（数学）・面接 13時00分～

場所：弓削商船高等専門学校 専攻科棟

4. 検査科目及び出題範囲

海上輸送システム工学専攻は「商船学」に関する専門科目の検査，生産システム工学専攻は「機械工学」又は「情報工学」に関するいずれかの専門科目の検査を実施します。専門科目の出題範囲は以下です。

海上輸送システム工学専攻

「商船学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校商船学科の 関連科目	備考
1	基礎力学	30点	基礎力学	必修問題
2	専門英語	30点	専門英語1 専門英語2	
3	航海基礎	40点	運送管理学1 運送管理学2	選択問題 2問のうち1問を 選択して解答
4	機関基礎	40点	内燃機関学 潤滑工学	

生産システム工学専攻

「機械工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校電子機械工学科の 関連科目	備考
1	材料力学	30点	材料力学1 材料力学2 材料力学3	必修問題
2	制御工学	30点	制御工学	
3	機械工作	20点	機械工作法 工作機械	
4	流体力学	20点	流体力学	

「情報工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	本校情報工学科の 関連科目	備考
1	プログラミング	40点	プログラミング基礎	必修問題
2	電子計算機	30点	電子計算機	選択問題 3問のうち2問を 選択して解答
3	情報工学	30点	情報理論	
4	電気電子	30点	電気電子工学	

※詳細な出題範囲については，各関連科目のシラバス (<http://www.yuge.ac.jp/>) を参照のこと。

5. 合格者の発表

日時 : IIIの日程表参照
午前11時

場所 : 弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法 : 合格者の受検番号を掲示するとともに，本人あてに合否の通知書を送付します。

なお，ホームページ (<http://www.yuge.ac.jp/>) においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

6. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：Ⅲの日程表参照

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものとして取り扱います。

7. 学力による選抜（第1回）に合格しなかった者の取扱い

「学力による選抜（第1回）」で不合格となった者が、「学力検査による選抜（第2回）」を希望するときは、出願手続を改めて行ってください。

ただし、志願者調査書、卒業証明書又は卒業見込証明書及び住民票の写しの再提出は要しませんが、検定料は必要です。

VIII. 社会人特別選抜

1. 出願資格

出願時に企業等に在籍する者で、次のいずれかに該当し、所属する企業等の長が勤務成績、人物及び健康ともに優れていると認め推薦する者

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により、大学に編入学することができる者
- ④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち、学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者
- ⑤ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑧ その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 入学者選抜方法

推薦書、調査書及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の総合判定で行います。

3. 社会人特別選抜の日時、場所

日時：Ⅲの日程表参照
集合 9時00分
面接 9時30分

場所：弓削商船高等専門学校 専攻科棟

4. 合格者の発表

日時：Ⅲの日程表参照
午前11時

場所：弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法：合格者の受検番号を掲示するとともに、本人あてに合否の通知書を送付します。

なお、ホームページ(<http://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前11時から午後5時まで公開します。

5. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限： Ⅲの日程表参照

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに本校所定の「入学確約書」(合格通知に同封)を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものとして取り扱います。

Ⅸ. 入学料・授業料

入学料 84,600円

授業料(年額) 234,600円(半期：117,300円)

X. 障がいのある者の出願

障がいを有する入学志願者で、受検及び就学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち学生課教務係に事前に相談してください。

事前相談は、それぞれの障がいの種類に応じた特別措置の都合上、入学願書手続き(検定料振込)前に学生課教務係へ連絡してください。

平成31年度

弓削商船高等専門学校専攻科入学願書

		※ 受検番号		
志 望 専 攻	海上輸送システム 工学専攻 生産システム 工学専攻	1. 推薦 2. 学力 3. 社会人	受検科目	1. 商船学に関する専門科目 2. 機械工学に関する専門科目 3. 情報工学に関する専門科目
志 願 者	ふりがな			生 年 月 日
	氏 名			男・女 昭和 平成 年 月 日生
	ふりがな			
	現住所	〒 -	TEL - -	
	出身学校	平成 年 月	大学 学校	卒業・卒業見込み 修了・修了見込み 学科
	卒業後の履歴	年 月	年 月	年 月
勤 務 先 名 (部・課名まで)				
勤 務 先 所 在 地	〒 -	TEL - -		
特別研究で取り 組みたいテーマ			特別研究の指導を希望する教員	
卒業研究題目				
卒業研究要旨				

- (注) 1. ※印は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し、該当事項を○で囲んでください。
3. 黒又は青色インク（ボールペンでもよい。）で記入してください。
4. 受検科目の欄は、当該事項を○で囲んでください。ただし、推薦による選抜及び社会人特別選抜を志望する者は、受検科目欄は不要です。
5. 社会人特別選抜を志望する者は、勤務先名及び勤務先所在地を記入してください。

平成31年度
専攻科入学志願者写真票

弓削商船高等専門学校

		※ 受検番号					
志 望 専 攻	海上輸送システム 工学専攻 生産システム 工学専攻	1. 推 薦 2. 学 力 3. 社会人					
ふりがな							
氏 名			男 ・ 女				
昭和 平成 年 月 日生							
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">写 真</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">正面上半身, 無帽, 無背景のもの</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3ヶ月以内に撮影 したもの</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(縦4 cm × 横3 cm)</td> </tr> </table>				写 真	正面上半身, 無帽, 無背景のもの	3ヶ月以内に撮影 したもの	(縦4 cm × 横3 cm)
写 真							
正面上半身, 無帽, 無背景のもの							
3ヶ月以内に撮影 したもの							
(縦4 cm × 横3 cm)							

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し, 該当事項を○で囲んでください。

平成31年度
専攻科入学志願者受検票

弓削商船高等専門学校

		※ 受検番号	
志 望 専 攻	海上輸送システム 工学専攻 生産システム 工学専攻	1. 推 薦 2. 学 力 3. 社会人	
受検科目			
ふりがな			男 ・ 女
氏 名			男 ・ 女
昭和 平成 年 月 日生			

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し, 該当事項を○で囲んでください。
3. 裏面の受検心得をよく読んでおいてください。
4. 受検科目欄は学力受検者のみ記入してください。

受 検 心 得

- I 検査室には下記以外のものを持ち込んではいけません。
- ア. 受検票
 - イ. 鉛筆・シャープペンシル
 - ウ. 鉛筆削り
 - エ. 消しゴム
 - オ. 三角定規
 - カ. 時計（計算機能がついていないもの）
- II 本票は必ず検査室に携行し，検査時間中は机上の右上すみにおいてください。
- III 受検中，検査員の指示に従わないとき，又は不正行為があったときは，直ちに退出させます。

平成31年度弓削商船高等専門学校 専攻科

調 査 書

※受検番号					
ふりがな			学校名	国立	高等専門学校 短期大学 専門学校
氏名			学科名	公立 私立	
生年月日	昭和 平成 年 月 日生	昭和・平成 年 月			入学・編入学・転入学
性別	男・女	昭和・平成 年 月			卒業・卒業見込み 修了・修了見込み
成績証明書	在学（出身）学校所定の用紙に、学校長が記入し、厳封したもの （成績評価を評語で記入の場合は評点基準を明示すること。）				
学科内席次	1年	人中	位	評語の認定基準	
	2年	人中	位	優	A 点 ~ 点
	3年	人中	位	良	B 点 ~ 点
	4年	人中	位	可	C 点 ~ 点
	5年	人中	位	不可	D 点以下
在学中の状況					
上記のとおり相違ないことを証明する。					
平成 年 月 日					
学校名					
学校長名					
印					

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 評語の認定基準欄は、各学校の基準点を記入してください。

3. 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

推薦による選抜（海上輸送システム工学専攻）

※ 受検番号	
--------	--

推 薦 書

平成 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

住 所
学 校 名
職 名
氏 名 印

下記の者は、貴校専攻科（海上輸送システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志願者	ふりがな		男・女	生 年 月 日
	氏 名			昭和 平成 年 月 日生
推薦理由	記載責任者氏名 _____			

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 推薦理由は、本人の学業・人物・課外活動等について具体的に記入してください。

社会人特別選抜（海上輸送システム工学専攻）

※ 受検番号

推 薦 書

平成 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

所在地

企業等名

企業等の長

職印

下記の者は、当機関において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科（海上輸送システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志願者	ふりがな		男・女	生 年 月 日
	氏 名			昭和 平成 年 月 日生
人 物				
勤 務 態 度				
そ の 他 の 参 考 事 項				

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 人物、勤務態度については、具体的に記入してください。

推薦による選抜（生産システム工学専攻）

※ 受検番号	
--------	--

推 薦 書

平成 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

住 所

学 校 名

職 名

氏 名

印

下記の者は、貴校専攻科（生産システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志願者	ふりがな	-----	男・女	生 年 月 日
	氏 名			昭和 平成 年 月 日生
推薦理由	記載責任者氏名 _____			

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 推薦理由は、本人の学業・人物・課外活動等について具体的に記入してください。

社会人特別選抜（生産システム工学専攻）

※ 受検番号	
--------	--

推 薦 書

平成 年 月 日

弓削商船高等専門学校長 殿

所 在 地

企 業 等 名

企 業 等 の 長

職印

下記の者は、当機関において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科（生産システム工学専攻）に入学するにふさわしい者と認め推薦します。

記

志願者	ふりがな	男・女	生 年 月 日
	氏 名		昭和 平成 年 月 日生
人 物			
勤 務 態 度			
そ の 他 の 参 考 事 項			

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 人物，勤務態度については，具体的に記入してください。

検定料納付書

(A) 検定料振込依頼書(取扱店保管)		振込指定	電信扱
依頼日	年 月 日	手数料	
金額	¥16,500		
フリガナ	エヒメ ユゲ		
振込先	愛媛銀行 弓削支店		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号 3193200
	フリガナ	ドクコクリツコウトウセンモンガツコウキョウホンブ スイトウメイレイヤクジムキョクチョウ ハブキシゲオ (ユゲンショウセンコウトウセンモンガツコウ)	
	名義	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 土生木 茂雄 (弓削商船高等専門学校)	
	(電話)	0897-77-4614	
	フリガナ		
依頼人 (志願者)	フリガナ		
	氏名		
	住所		
	(電話)	- -	

【取扱店へお願い】

1. 収納印を①②③に押印し、(B)(C)を依頼人に返却してください。
2. (A)は取扱店で保管してください。



(B) 検定料領収証書(本人保管用)			
依頼日	年 月 日	手数料	
金額	¥16,500		
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 土生木 茂雄 (弓削商船高等専門学校)		
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻		
依頼人 (志願者)	フリガナ		
	氏名		
	住所		
	(電話)	- -	

上記金額を領収しました



(C) 検定料振込証明書(学校保管用)			
依頼日	年 月 日	手数料	
金額	¥16,500		
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 土生木 茂雄 (弓削商船高等専門学校)		
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻		
依頼人 (志願者)	フリガナ		
	氏名		
	住所		
	(電話)	- -	

上記金額の振込を証明します



【保護者の皆様へ】

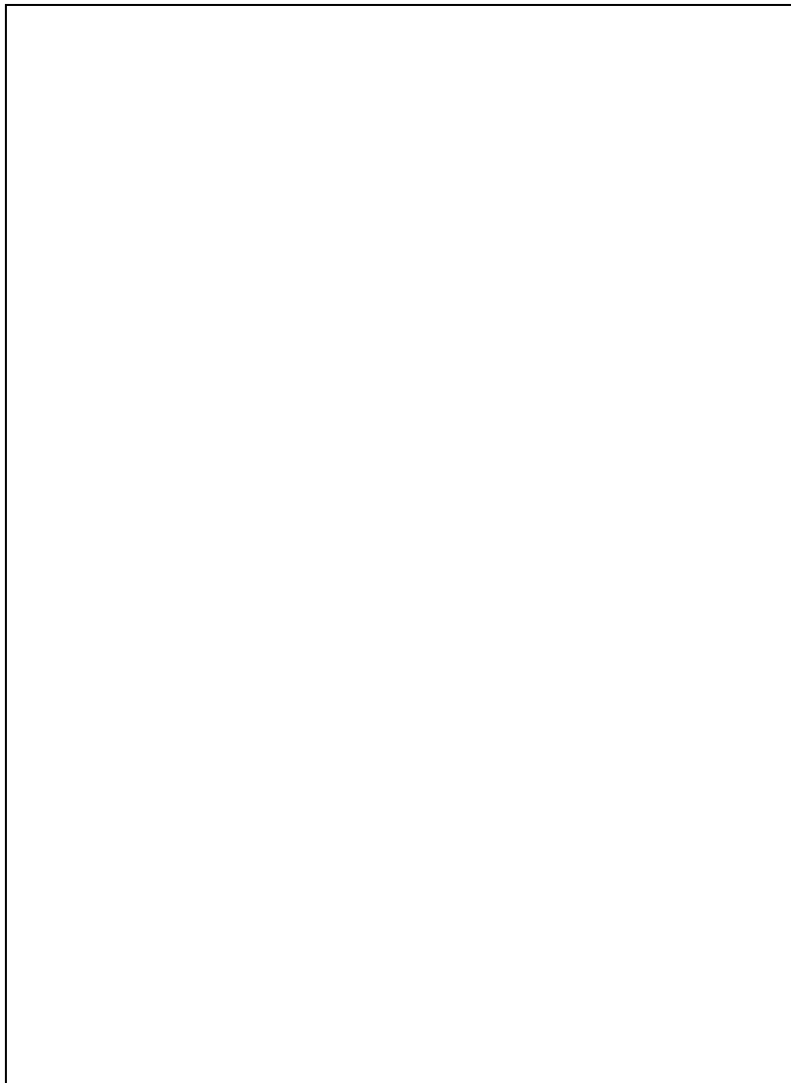
- ・検定料の納付は本紙を利用し、太枠内((A)(B)(C)各2ヶ所)を記入の上、切り離さずに銀行(ゆうちょ銀行除く)窓口へお持ちください。**ATMでの納付はできませんので、必ず窓口で納付してください。**
- ・振込の際には別途振込手数料が必要となります。
- ・銀行より(B)(C)を返却いただき、(B)は各自で保管、(C)は「検定料振込証明書(学校保管用)」貼付台紙に貼り付けの上、願書と一緒に学校へ持参又は送付してください。

取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。

※送付先 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 弓削商船高等専門学校 学生課教務係

検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙

- この台紙に「検定料振込証明書（学校保管用）」を貼り付けてください。
- 取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。
- ゆうちょ銀行から振り込んだ者は、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を貼り付けてください。



○ お問い合わせ及び募集要項の請求先

〒 794-2593

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地

弓削商船高等専門学校学生課教務係

TEL 0897-77-4620

学生募集要項の郵送を希望する場合は、請求者の郵便番号、住所及び宛名を明記し、205円切手(普通郵便)を貼り付けた返信用封筒(角型2号24cm×33.2cm)を同封してください。